

## 第412回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 平成22年6月2日(水) 午前10:30より

2. 開催場所 長野放送会議室

3. 委員の出席

○委員総数 10名

○出席委員数 9名

○出席委員の氏名(敬称略・委員は五十音順)

委員長 清澤 研道

副委員長 中村 重一

委員 井出 進子

委員 小出 貞之

委員 小松 正俊

委員 塚田 芳樹

委員 中西 満義

委員 茂木 通則

委員 若麻績 信昭

○放送事業者側出席者名

相崎 由松(代表取締役社長)

瀬木 潔(代表取締役副社長)

関 義 仁(取締役編成局・番組審議会担当)

松田 敏和(編成局長)

飯 嶋 憲彦(編成局次長兼編成部長兼視聴者室長)

南 直 敏(制作局長)

宮本 利之(制作局アナウンス室主任)

山口 慶吾(番組審議会事務局長)

4. 議題

(1) NBS月曜スペシャル

「ラーメン店主、教師になる～26歳 屋台青年の1年～」

(5月17日(水)午後7:00～7:54放送)の審議

(2) 視聴者対応報告

5. 議事の概要

## (1) 番組の審議

- ・手間ひまをかけた取材や相手とのしっかりとした信頼関係、巧みな構成でさわやかな力作になった。
- ・冒頭で、主人公の青年が教員試験に合格したことが分かってしまい、ドキドキ感がなくなってしまった。
- ・主人公がなぜ教師を目指したかが、もう少し深く知りたかった。
- ・主役をはじめ登場人物が輝いていて、すばらしい番組だった。
- ・番組の作り方には素晴らしいものがあるが、主人公に共感が持てるかどうか疑問。
- ・夢の実現のために全力を傾けることの大切さ、素晴らしさを一青年の挑戦をほぼ時系列に追うことで、視聴者に十分伝えていた。
- ・青年が今後教師としてどう成長していくのか、どんな壁にぶつかりそれをどうやって乗り越えていくのか、何年か後に見てみたい。

## (2) 視聴者対応報告

編成局より5月の視聴者対応について報告した。